



## 2018年7月 やいろ鳥の会

### (第142回) 活動と例会のご案内

7月15日の親講座は

KHJ 全国家族会の伊藤正俊共同代表です。  
家族会の事・政府の対応・これからの事

会場 高知市旭町の ソーレ 5F 視聴覚室

電話 873-9100

時間 午後1時半から午後4時半

1時30分から10分程度事務連絡

1時40分から4時30分 講義、質疑応答等

後半はグループミーティングなど

やいろ鳥の会 会長 坂本 勲

HP <http://khj-yairo.org/>

E-mail [ja5cin@arion.ocn.ne.jp](mailto:ja5cin@arion.ocn.ne.jp)

伊藤共同代表は大変ご多忙の中、時間を割いて下さって高知までおいでしてくれます。質疑もたっぷり時間をとりたいと思いますのでお誘いあわせの上ご参加下さい。★翌日になりますが、16日の夜はひろめ市場で懇親会です。



## KHJ総会と支部長会議

6月24日東京蒲田で家族会の総会と支部長会議が行われて本部スタッフともども約40名が参加しました。やいろ鳥の会からは会長が参加しました。

総会では29年度事業報告、決算報告、30年度事業計画承認、収支予算案承認が行われ、最後にNPO法改正に伴う定款変更案が承認されました。新役員は理事長:伊藤正俊氏、理事長:中垣内正和氏、副理事長:境泉洋氏、理事:中村進氏、理事:藤岡清人氏、理事:山本洋美氏、理事:田口ゆりえ氏、監事:近藤正隆氏となりました。

各役員とスタッフの任務分掌は伊藤代表=最終決裁・地域担当、中垣内正和医師=医療担当、二代目代表だった池田佳世氏は名誉会長、境泉洋氏は研修・調査研究、山本理事は活性化と対話事業、中村理事は旅立ちなどの印刷、田口理事は支部とピアサポ、藤岡理事は財務と法務、事務局長は上田理香氏、IT関係と会計補佐は森下徹氏、本部会計は神田映子氏、会員管理と広報は塙文仁氏、旅立ちとピアサポ研修は奥山毅氏、支援者研修・企画・地域福祉は深谷守貞氏、ファシリテーターは岡田早苗氏、瓜生直樹氏、家族相談は高橋晋氏、相談役は鈴木美登利氏、KHJ20年史編纂は伊藤進氏という陣容です。

平成29年1月で全国には59の支部がありましたが、現在は55支部になっています。歴史の長い支部もあれば新しく誕生した支部もありますが構成会員の高齢化は大きな問題になりつつあります。また、10年15年と親の会活動に取り組んでいても子供に変化が無いと気力が萎えてくるという事もあります。親の会のありかたや支援の在り方はこれで良いのか、何をもってひきこもりの解決とするのか等々問題は尽きません。言えることは、親の会はひきこもりということについて歴史始まって以来人類の先頭に立って活動しているという事です。ひきこもりという社会現象がこれからどういう事に繋がっていくのかまだ誰にも分らないと思われれます。



支部長会議の様子

右は高知へも講演に来てくれた中垣内正和精神科医。

全国支部長会議での案件として各支部で高齢化家族の実態調査を求める要望書を行政に提出することが提案され文章のひな型が示されています。先の内閣府の調査では39歳以上を除外するという考えられない足切りをしました。この調査を補完する意味もあり各県市町村に親の会支部から実態調査を求める要望書を提出するところになりましたが、どのような形で提出するかは各支部に任されていますので検討したいと思っています。

## 現在のやいろ鳥の会での中間就労について

1 株相愛での薪割か木質ペレットの袋詰め作業を毎週金曜日の11時から始めて16時か17時までというの仲間と付き添いの親だけでしています。出来高に応じてお金がもらえます。知らない人に指示されたり怒られたりがないので気が楽で体力保持にはお勧めです。

2 時々なかよしライブラリーから家具の部品へのペーパー掛け作業が来ます。1個5円程度。

>>他の仕事もありますが、手伝ってくれたり付き添ってくれる親御さんの人数が少ないので増やすことができないでいます。作業は会社の作業場に出向く場合といろいろする作業があります。市町村の社会福祉協議会が就労支援に力を入れてきていますので、これからは仕事の数も種類も増えてくることが予想されます。チラシを同封しましたが安芸方式のナスの袋詰め作業はこれから県下各地で増えてくるかもしれません。居場所に出てきている若者にとっていろいろな選択肢があれば就労の感覚がつかみやすいかもしれません。

>>仕事に出さえすれば元気になれるとは限りません。やはり心の準備を先行させた方が無難でしょう。そのためには居場所での人間関係のリハビリを少しずつ始めるのが良いのではと思います。

## 前回の親講座

6月17日の松田先生の親講座は16名参加で内2名が初めての方でした。前半は障害特性と社会的居場所について。アスペルガーの特性の人への対処法などの講義。後半はグループミーティング。

松田先生の個人面談は5家族が利用しました。これまでのなかでも多い方だと思います。親講座で他の家族のことを聞くことは大変参考になりますが、まだ他の人に聞かれるのがしんどいと感じる場合は個別面談を利用して下さってかまいません。松田先生の親講座の時には午前中は個別面談に充てますので直接松田先生に予約して下さい。

アンケートでは\*最近の若い男性が起こす事件で子供のころの母親との関係が大事だという事を今更ながら知って驚きました。\*松田先生がその子その子の次のステージをアドバイスしてくれたことがものすごくよかったです。\*其々の家庭の事情がわかり参考になりました。このような会がある事がわかり有り難く思います。\*先生に会えてホッと安心できました。というコメントが寄せられました。

## 同封チラシのご案内(全国大会)

今年のKHJ全国大会は広島で開催されます。高知からは6名で車に乗って参加したいと思っています。交通費と宿泊費は補助金から支払える予定です。参加する方は大会二日目の午前中に五つの分科会がありますので分担して参加し、どのようなことが話されたか報告をお願いします。

全国大会の目的は各地の実践課題の報告と情報共有、交流研修するなかで人的ネットワークの形成を目指します。全国に支えあえる仲間を持つことは子供の回復過程で大きな選択肢になることも予想されます。

## 同封チラシのご案内(農福連携)

とさ安芸農協園芸研究会主催・高知県後援で8月9日に安芸市でシンポジウムが開催されます。1-農福連携の事業説明、2-受け入れ農家等の体験発表、3-山崎センター長の講演『障害特性の理解と就労について』などが行われます。人手不足の園芸農業を外国人労働力に頼らず地元の若者の掘り起こしで農業の維持と就労の確保を同時に達成しようとする取り組みです。この事業が県下各地に波及すればひきこもり状態の人たちにとって人生の選択肢が広がるでしょう。

## 同封冊子の説明(親心の記録)

80-50問題の後に控える問題は相続の問題です。ひきこもってる子どもや障害のある子どもには親が残した財産を引き渡せばそれで終わりとは限りません。親亡き後の財産管理の一つの考え方、ないしは考えを整理するための材料としてご活用くださればと思います。

日本相続知財センター高知支部のご厚意で100部寄付していただきましたので、やいろ鳥の会の皆様にお届けします。

### 7月15日 日曜日は KHJ 全国家族会共同代表の伊藤正俊氏

日時 7月15日(日) 13:30~16:30 会場 ソーレ !! 要注意

★13:00 開場 東部ではありませんので注意

★13:30~13:40 事務連絡など

★13:40~16:30 講義と休息 質疑応答

テーマ 1部 全国家族会のこれからと政府との連携など

2部 グループトーク

会場 ソーレ5階視聴覚室 高知市旭町3-115 電話 873-9100

駐車場が込み合うことがあります

## やいろ鳥の活動カレンダー

今年の夏はホットですよ

◆7月1日(日) 家族サロン(聞き役: 乾飛鳥氏/ひきこもり支援センター)

午後2時から4時半 東部健康福祉センター2階研修室

- ◆7月4日(水) 13:00--17:00 つながるフェス ソーレ 精神保健福祉センター主催
- ◆7月15日(日) 13:30--16:30 親講座 ソーレ KHJ 全国家族会伊藤正俊共同代表
- ◆7月16日(月) 午後5時頃からひろめ市場で伊藤代表を囲んで懇親会
- ◆8月9日(木) 農福連携シンポ とさ安芸農協にて
- ◆8月12日(日) 家族サロン(聞き役: 森木裕子氏/ひきこもり支援センター)  
午後2時から4時半 東部健康福祉センター2階研修室
- ◆8月26日(日)13:30--16:30 親講座 東部健康福祉センター 山田孝明氏他  
やいろ鳥の会創立13周年ワークショップ  
25日(土)午後はといろで親の相談会と懇親会を予定  
27日(月)は行政機関との意見交換と親の相談会を予定
- ◆9月9日(日) 家族サロン(聞き役: 森木裕子氏/ひきこもり支援センター)
- ◆9月16日(日) 親講座 大崎博澄先生 13:30—16:30 東部健康福祉センター
- ◆10月7日(日) 家族サロン(聞き役: 安藤里恵子氏/ひきこもり支援センター)・・・予定

### 地域ひきこもり支援センターでの相談などについて

ひきこもりに関する相談はどなたでも月曜～金曜に県立精神保健福祉センター ☎088-821-4966 又は ひきこもり地域支援センター ☎088-821-4508 で受け付けてもらえます。庁舎は移転しましたが(移転先は高知市丸ノ内1-7-36 興林会館4階)電話番号は変わりません。お気軽に相談や個人面談を申し込んでください。車は県庁の駐車場に止めてください。面談の場合は先ず電話で予約をとってから訪問するようにしてください。(無料)

### 年会費の払い込み

現在は平成29年8月から平成30年7月までの年会費を集めています。

(家族サロンと親講座の会場でも納入できます。)

振込先は 四国銀行 山田支店 (普) 0602101

全国ひきこもり KHJ 親の会高知県支部やいろ鳥 代表 竹中あおい

### 電話相談・メール相談 情報配信

随時電話相談をお受けしています。携帯 090-3184-8109(坂本)まで。

相談メールのアドレスは [Ja5cin@arion.ocn.ne.jp](mailto:Ja5cin@arion.ocn.ne.jp) です。どちらも無料です。また、全国家族会の資料・情報や視察・交流事業のタイムリーなお知らせを適宜配信しています。ご希望の方は会長あてにメールを送ってください。

**募集中** 高知市重倉の(株)相愛での薪割作業又は南国市岡豊町の医大西側で木質ベレット詰め作業の監督をしてくれる親御さん。  
毎週金曜日の半日(約3時間)だけ若者たちの薪割作業の監督。ただし無給です。  
可能な方は坂本まで連絡下さい。 090-3184-8109